

SB-X127/SB-X127AT 取扱設置説明書

安全上のご注意

絵表示の説明

●注意（警告を含む）が必要なことを示す記号



一般的注意

●してはいけない行為（禁止行為）を示す記号



禁止

●必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号



一般的指示



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■天井や壁面に取り付ける機器については、機器の重量に十分耐えられる強度を持った場所に取り付ける

化粧合板、石膏ボード、プラスターボードなど、材質に強度が足りない場合は、補強材（ベニヤ合板など）を当てて補強してください。

補強が不十分な場合は、落下し、けがの原因となります。



■スピーカーから煙が出ている、変なにおいがするなどの異常が発生したときは、そのまま使用しない

このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出ているときは、止まったのを確かめてから販売店に修理を依頼してください。

お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■水のかかる場所や、温度の高い場所に放置しないでください。故障や事故の原因となります。



■この機器を設置するときに、技術が必要とする場合があります。

取扱設置説明書をよくお読みの上、販売店にご依頼ください。

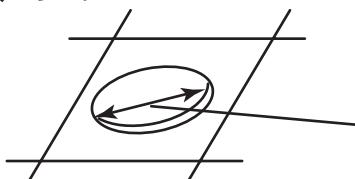


■長時間、音がひずんだ状態で使わないでください。

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



1. 天井穴あけ

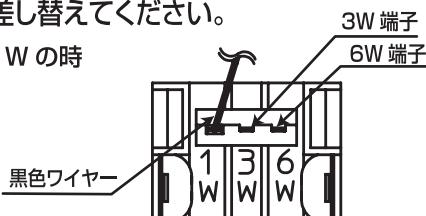


直径150mm～155mm 穴

2. 入力変更を行う場合

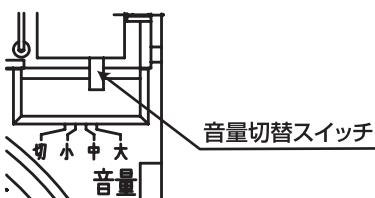
出荷時、スピーカー入力は 1W に接続されています。3W,6W でご使用の場合は、黒色ワイヤーを 3W,6W の端子に差し替えてください。

(例) 1W の時



3. 音量切り替え (SB-X127AT のみ)

音量切替スイッチで音量を設定してください。出荷時は大に設定されています。



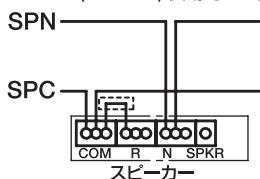
減衰量

定格入力	切	小	中	大
1W	OFF	-8dB	-3dB	0dB
3W	OFF	-11dB	-6dB	0dB
6W	OFF	-15dB	-9dB	0dB

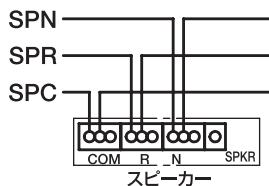
4. 配線図

(1) 2線式配線

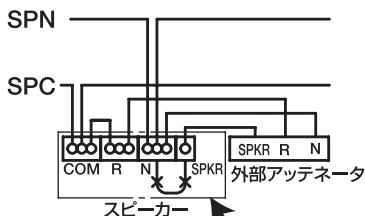
SB-X127ATまたは別売りアッテネータユニット (SB-AT77) 使用時のみ接続する。



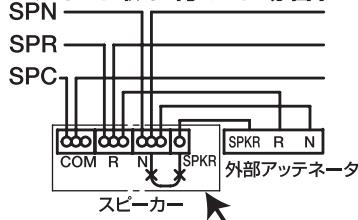
(2) 3線式配線図



(3) 2線式配線 (外部アッテネータユニットを取り付ける場合)



(4) 3線式配線 (外部アッテネータユニットを取り付ける場合)



外部アッテネータユニットを SPKR 端子に入れ、ラジオベンチなどで基板のミシン目を切断してください。



5. ワンタッチ端子への接続

(1) 適用電線 (CU銅単線専用)

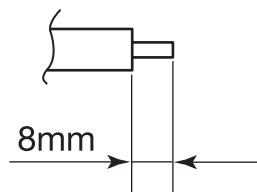
- 1) 600Vビニル絶縁電線 (IV電線) : $\phi 1.0$, $\phi 1.2$
- 2) 600V二種ビニル絶縁電線 (HIV電線) : $\phi 1.2$
- 3) 600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル (VVFケーブル) : $\phi 1.0$, $\phi 1.2$

(2) 結線方法

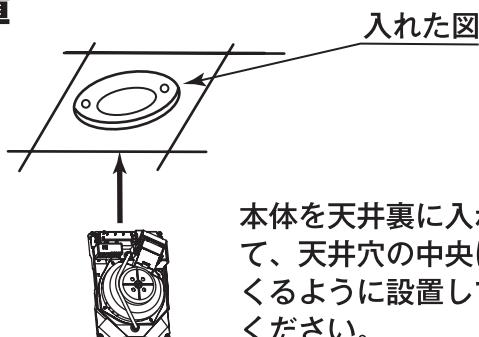
- 1) 電線被ふくを約 8mmむいてください。
- 2) 端子穴に心線をまっすぐ奥まで確実に差し込んでください。

(3) はずし方

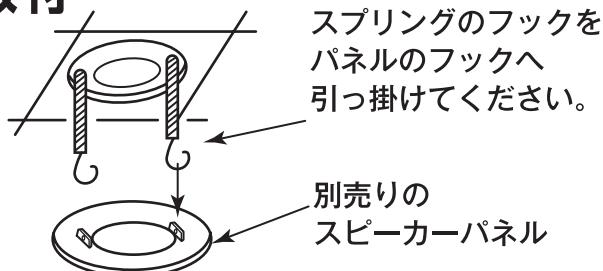
- 1) ワンタッチ端子のボタンを押しながら電線を引き抜いてください。



6. 本体設置



7. パネル取付



商品の廃棄に関するご注意

この商品を廃棄する場合は、法令や使用する地域の条例に従って適正に処理してください。